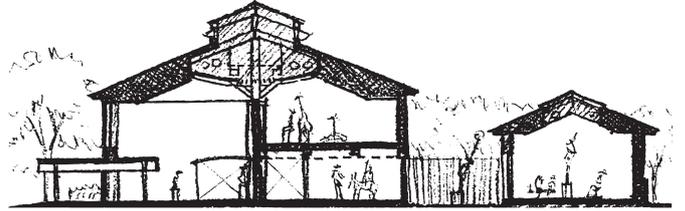




あさご芸術の森美術館
— 淀井敏夫記念館 —

美術館だより
友の会だより

2017/4
第54号



淀井敏夫「脚をのばした若いキリン」(1993年)／ブロンズ／H47.5×W47×D40cm

キリンの連作のひとつ。脚を曲げていることに疲れたのか、ふと脚を伸ばした一瞬をとらえたこの作品には、淀井のキリンへの温かなまなざしが感じられる。

開催中の
企画展

ほほ笑みと祈り 円空展

〈会期〉5月7日(日)まで好評開催中 〈会場〉2階企画展示室

荒削りの中におやかな心

荒削りに刻まれた個性的な木彫仏を数多く残した円空(1632-1695年)の、人となりとその魅力に迫る展覧会です。朝来市新庁舎完成とあさご芸術の森美術館リニューアルオープンを記念し、2017年5月7日(日)まで、当館2階展示室で開催します。

円空は、江戸時代前期の修験僧で仏師、歌人。美濃国(現在の岐阜県)に生まれ、母との死別を機に、幼いころに出家したと伝えられています。具体的な生地や出家に関しては諸説あり、これらが円空の神秘性を高める要因の一つにもなっています。「円空学会」などもあり研究、調査が重ねられています。

円空は自ら「造像が布教活動である」と唱え、その範囲は、北海道から青森、秋田、宮城、栃木、群馬、埼玉、茨城、東京、長野、愛知、岐阜あるいは三重、奈良などにまで及んでいます。訪れた先々で手に入れた木片を使い、生涯12万體もの神仏像を作ったとされ、現在、全国で確認されているだけでも約5,400体を数え、今もなお信仰の対象になっている像が多くあります。円空仏の特徴は、鉈(なた)一本で彫り出したとされる荒削りな肌合いで、独特の風味を醸し出しているところにありますが、細部にもこだわりがみられ、丹念な仕事ぶりがうかがえます。いずれも不思議なほほ笑みをたたえ、人々を魅了し続けています。

江戸前期は、徳川幕府が樹立して間もなくで、鎖国令がたびたび敷かれ、また、江戸の大火が起こるなど世相が不安定なころ。円空の生涯は、自らを律する修行と民衆への仏法布教、それに並行した神仏の造像でした。円空仏は、喜怒哀楽が入り混じった孤高の精神世界を構築した円空だからこそできた造像の極みといえます。広く受け入れられたのもうなずけます。

本展では、豊田市民芸館の「聖観音菩薩像」「白山妙理大権現像」など13体、また、円空美術館の「大黒天」「不動明王三尊」など50体を展覧するとともに、円空に魅せられて制作された絵画や写真、拓本、切り絵、版画、模刻作品など約80点を紹介します。大きく揺れ動く時代だからこそ、祈りにも似た、たおやかな心を求めてやまなかった円空から「何か」を感じ取っていただければ幸いです。



円空美術館「大黒天」/高さ96.0cm

開催中の
企画展

三浦 悠「竹田城跡」写真展

〈会期〉4月16日(日)まで開催中 〈会場〉1階アトリエ室

三浦悠氏(1925-2012年)が撮った「竹田城跡」写真展を開催いたします。これらの作品は、ご遺族代表で長女の田淵由貴さんから朝来市が寄贈を受けたもの。「竹田城跡」を題材にしたモノクローム(白黒)25点を紹介いたします。

三浦氏は姫路市生まれ。総合美術団体「国画会」写真部会の会員として活動してきました。1956年国画会30周年記念特別賞を受賞。73年に東京・銀座のキヤノンサロンと姫路の山陽百貨店で「三浦悠写真展 但馬竹田城址」を開催。92年には、姫路文化賞を受賞しています。朝来市と同氏のつながりは、76年、和田山町合併20周年記念誌「わだやま」の表紙に「雪の城址」を依頼したほか、94年に但馬・理想の都の祭典「戦国山城サミット」が開催された際、和田山文化会館(現・朝来市文化会館ジュピターホール)で「竹田城跡 三浦悠写真展」が開かれました。竹田城跡は同氏の主要な撮影テーマの一つで、約8年間、カメラ機材を担いで通い、当時のリーフレットに「好きで通って、好きで作った。好きでたまらんの一言につきる。どれをとっても四季の歌と恋人の香りがする。白黒は色彩の極みだ」と述べています。モノクロならではの、深い味わいがにじみ出ています。



「残照」



兵庫県公館所蔵 兵庫ゆかりの作家展

〈会期〉5月13日(土)～6月25日(日) 〈会場〉2階企画展示室

兵庫県公館は、洋画家小磯良平ら画壇に大きな足跡を残した作家の絵画や彫刻、工芸、書など多彩な作品120点を収蔵しています。同公館の開館30周年(2015年)には記念事業の一環として、全作品が一般公開され、兵庫県の芸術力の高さが再認識されました。そこで、所蔵作品の中から選りすぐりの34点を展覧し、広く但馬地域の芸術文化向上に役立てようと、この展覧会を企画しました。

同公館は1902(明治35)年、4代目の県庁舎としてフランス・ルネサンス様式で建設されましたが、1945年の神戸空襲で煉瓦(れんが)造りの外壁だけを残して焼失しました。戦後に修復が行われ、1985(昭和60)年、迎賓館と県政資料館として生まれ変わりました。2003(平成15)年には、国の登録有形文化財に指定されました。映画「日本のいちばん長い日」(2015年)や「HERO」(同)などの撮影にも使われています。

本展では、初代兵庫県知事伊藤博文の書「欧盟」をはじめ、小磯良平「KOBE, THE AMERICAN HARBOUR」、元永定正「あかまるしかくしろいひかりがでているみたい」、横尾忠則「ROGER AND ANGELICA 19」などの洋画、荒木高子「ポケットバイブル」(彫刻)、工芸では永澤永信「晨」や小倉健「朝霧連山」、書は藤原清洞「忍耐」、出口草露「坂村真民の詩」などを展示します。

これらは、兵庫県文化賞を受賞した作家の作品(伊藤博文を除く)で、同公館の特別室や会議室、ロビーなどに飾られています。朝来出身の彫刻家・淀井敏夫の「脚をのばした幼いキリン」も収蔵品に入っています。

朝来市新庁舎完成とあさご芸術の森美術館のリニューアルオープン記念の展覧会で、あらためて、近・現代の県内美術界に大きな足跡を残した作家の業績を紹介する内容です。

PREVIEW - 2017年の美術館展覧会予定 -

■企画展示室(2F) □アトリエ室(1F) ◆企画展示室+アトリエ室 ※企画展・公募展の詳細な内容は随時チラシなどでお知らせします。

■ほほ笑みと祈り 円空展	5月7日(日)まで
□三浦悠写真展「竹田城跡」	4月16日(日)まで
□夏のアートフェスティバル ～あれからはや20年…(グループ展)	4月22日(土)～6月18日(日)
■兵庫県公館所蔵 兵庫ゆかりの作家展	5月13日(土)～6月25日(日)
□所蔵作品展(予定)	6月24日(土)～7月17日(月・祝)
■こころのアート展	7月1日(土)～7月17日(月・祝)
◆水中の生き物たち 骨格標本展	7月22日(土)～9月3日(日)
■第6回 あさごアートコンペティション(A.A.C.) 優秀模型作品展	9月16日(土)～10月29日(日)
□織作峰子写真展「朝来散策」	9月16日(土)～10月15日(日)
□作家の提案シリーズVer.18 竹田正美展(仮称)	10月28日(土)～12月3日(日)
■第13回 全国こども絵画選抜展	11月3日(土)～12月3日(日)
■アート2018 干支展「戌」	12月9日(土)～1月14日(日)
□アートホール神戸写真展「こどもの世界～愛～」	12月9日(木)～12月24日(日)
■朝展2018	1月27日(土)～3月11日(日)
□友の会交流展(予定)	2月24日(土)～3月11日(日)

DEVELOPMENT

2016 あさご芸術の森の歩み



7月/夏の昆虫展 ひと博号



10月/光と風のページェント



10月/松下敏幸レクチャーコンサート「音を伝える」



12月/クリスマスワークショップ

- 1月** 6日第15回「干支絵手紙コンクール」審査会/24日「朝展」審査会/30日「～朝来からの風～朝展 優秀作品展」開会(3/13まで)
- 2月** 27日友の会会員交流美術展(3/13まで)
- 3月** 13日「朝展」表彰式/20日「兵庫県美術家同盟創立70周年記念 会員あさご巡回展」(前期)開会(4/12まで)/13日美術館友の会清掃ボランティア。
- 4月** 14日「兵庫県美術家同盟創立70周年記念 会員あさご巡回展」(後期)開会(5/8まで)/12日美術館友の会理事会
- 5月** 14日「没後10年藤原吉志子回顧展」開会(6/26まで) 「作家の提案シリーズver.16 privé(静かな静寂)の中に…。クボタケシ展」開会(6/26まで) 美術館友の会総会/22日「芸術村とフリーマーケットinあさご」開催
- 6月** 5日「多々良木ダム湖マラソン大会」開催 美術館開館記念日/18日チャイルドアートキャンプ(19日まで)/24日美術館友の会理事会
- 7月** 2日「あさご夏の昆虫展 むしむし大集合!」開会(9/4まで) 「県立人と自然の博物館出張むしむし体験」開催/9日美術館友の会清掃ボランティア/20日美術館運営委員会/30日「あさご芸術の森アートフェスティバル」開会(8/1まで) 「アートDE遊ぼう」(8/1まで) ワークショップ「織体験」開催(8/1まで)チャイルドアートキャンプ①(31日まで)/31日チャイルドアートキャンプ②(8/1まで)
- 8月**
- 9月** 2日美術館友の会理事会/11日「第5回A.A.C.」審査会/17日「A.A.C.優秀作品展」開会(10/30まで) 木子幸恵「少女R」が大賞受賞
- 10月** 1日「友の会会員交流美術展」開会(10/16まで)/6日「第12回全国こども絵画選抜展」審査会/20日「兵庫県学校厚生会但馬支部美術展」開会(10/25まで)/22日チャイルドアートキャンプ(23日まで)/29日「西明寺末一展」開会(12/4まで) 「あさご芸術の森アートフェスティバル風と光のページェント」(30日まで) 「風と光のページェント」で美術館友の会バザー販売(大鍋・ジュース)/30日「第5回A.A.C.優秀作品展」表彰式 松下敏幸レクチャーコンサート
- 11月** 3日「第12回全国こども絵画選抜展優秀作品展」開会(11/27まで)
- 12月** 3日「アート2016干支展」開会(～12/25、1/2～5) 美術館友の会清掃ボランティア 同日、美術館友の会主催ワークショップ「オリジナル消しゴムづくり」開催 兵庫稲美少年少女合唱団クリスマスコンサート/6日美術館運営委員会/7日「第12回全国こども絵画選抜展優秀作品展」開会(12/25まで生野メインホール)/10日「第12回全国こども絵画選抜展優秀作品展」表彰式 「アートホール神戸写真公募展～こどもの世界～「愛」」開会(25日まで)/11日・17日クリスマスワークショップ「オリジナルアロマキャンドル作り」開催 18日同ワークショップ「ガラスルーティング教室」開催

Voice

みなさまの声

あさご芸術の森に寄せる

兵庫県美術家同盟創立70周年記念
会員あさご巡回展での思い出兵庫県美術家同盟事務局長
烏頭尾 寧朗

兵庫県美術家同盟は、終戦翌年の昭和21年、神戸に文化のオアシスを創ろうと青年画家15名で創立されました。創立70周年を記念し、昨年3月20日～5月8日まで、あさご芸術の森美術館で、会員の作品(絵画115点、彫刻8点・合計123点)を展示させていただきました。

自然の息吹を感じる空間での作品展示は、70周年を飾るにふさわしい展覧会となりました。

3月の展示、4月の入替、5月の搬出で、あさご芸術の森へ訪れるごとに、早春から新緑の季節の移り変わりを味わうことが出来ました。

特に、入替作業は、バスを貸し切り50名近い会員とともに、あさご芸術の森美術館へ訪れ、その雄大な景観と美術館のロケーションの良さに会員一同感動いたしました。

あさご芸術の森は、都会では味わえない大自然の空気を感じる事が出来る空間です。美術館へ行く途中の散歩道もすばらしく、季節の表情は私たちを楽しませてくれました。芸術に携わる者として、新たな創作意欲を起こさせてくれ、また訪れたい、そんな気持ちを持たせてくれる、あさご芸術の森でした。

館長お薦めミステリー

梓 林太郎 著「姫路・城崎温泉殺人怪道—私立探偵・小仏太郎」

女子高生失踪の裏に軍事転用民生品輸出問題

「城崎、生野銀山、姫路城……消えた少女の足跡を追え!」と本書の帯にある。タイトル通り、姫路城、書写山円教寺、生野銀山、竹田城跡、立雲峡、辰鼓楼、玄武洞、大谿川などなじみの名所、旧跡が多く登場する。

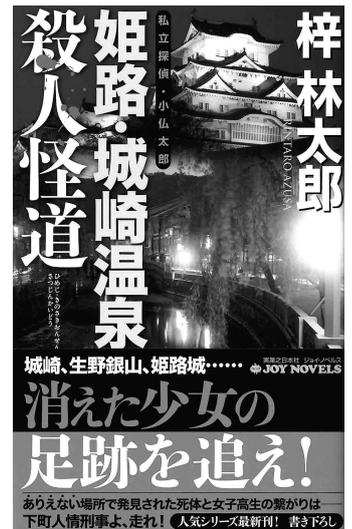
東京の私立高校1年深町彩香16歳が行方不明になった。衆議院議員で防衛副大臣土井垣知則と愛人深町久理子の間にできた子だ。警視庁を退職し探偵業を営む小仏太郎に、かつての同僚安間善行から、彩香を探し出し、連れ戻してほしいと依頼が入る。事情が事情だけに秘密裏に、と。

小仏が調査を進めるうち、彩香の交友関係から川崎錠24歳と山品大輝22歳が浮上する。錠は豊岡市出石町、大輝は朝来市和田山町の出身。その錠の絞殺体が、首都高速霞が関付近の非常避難路の中で発見された。

残された手掛かりは、大輝と彩香のスマホから漏れる微弱な電波だけ。2人は一緒なのか。電波は豊岡から円山川沿いに和田山を抜け生野まで南下していたが、いつしかキャッチ不能に。さらに、竹田城跡登山道の林の中で撲殺死体が見つかり、それが大輝と確認される。彩香はどこに。

土井垣の生家は、豊岡市城崎温泉で7代続く老舗旅館。妻和世が女将として切り盛りする。錠の父親信太郎は、土井垣の後援会「城垣会」の出石地区会長、大輝の父親山品文雄は朝来地区副会長。選挙活動、政治献金、ブラック・ジャーナリストをからませながら、ストーリーは日本企業の軍事転用可能な民生品輸出問題へと大きく展開する。彩香の失踪と輸出問題、その結びつきの唐突感は拭えないが、地域限定のご当地ミステリーとして十分楽しめる。

(実業之日本社刊・880円+税)



NEWS トピックスと各地の催し

ASAGO ART VILLAGE



天使たちの一足早い歌のプレゼント 美術館クリスマスコンサート

あさご芸術の森美術館の冬の恒例イベントで、毎年多くの人を魅了し続けている「兵庫稲美少年少女合唱団」のクリスマスコンサートが12月3日に開催されました。

生野町出身の椿野伸仁(つばきののぶひと)さん指導のもとで、これまで海外への演奏旅行を行うなど、歌唱力に定評があります。民族衣装に身を包んだ天使たちが一足早くクリスマスの素敵な歌のプレゼントを届けてくれました。

干支絵手紙コンクール開催 テーマは「とり」

干支絵手紙コンクールでは2017年の干支である「酉(とり)」をテーマに北は北海道から西は山口県まで、301人の皆さんから439点の応募がありました。

酉は太陽の神を呼ぶとされ、大変縁起が良いと言われています。また鶏は身近な存在であることから、吉兆を呼び起こしてくれそうな作品が多くみられ、子どもたちが描いた、かわいくてほのぼのとした作品からは幸せを感じさせてくれました。

審査は1月6日にあさご芸術の森美術館で行われ、入賞・入選作品が決定しました。今回は生野メインホールと朝来市役所1階ロビーにて展示を行いました。

■干支絵手紙コンクール

受賞・入選者(敬称略・順不同)

◎グランプリ…井上 奈美(朝来市)

◎優秀賞…上垣 弘子(養父市)
仲村 稔子(新温泉町)

◎奨励賞…今枝 房子(西宮市)
片岡 重和(高槻市)
協坂 正義(明石市)

◎ユーモア賞…西岡 節子(神戸市)

◎がんばったで賞…

大谷 華凜(神戸市)

◎今年こそ賞…白瀧かすみ(香美町)

◎アイデア賞…平田 尚志(神戸市)

◎あじわい賞…藤澤 康子(香美町)

◎今年も賞…山田 陽大(生駒郡)

◎ほのぼの賞…古屋 美空(朝来市)

◎審査員特別賞…

上地賞…立岩 昭子(神河町)

椿野賞…中島奈代美(朝来市)

南光賞…長谷川カツヨ(姫路市)

◎あさご芸術の森美術館館長賞…

辻本 富美夫(養父市)

◎入選…

角本 勝(相生市)

宗像 政子(下関市)

斉藤なみ子(宍粟市)

松本 恵子(神戸市)
つねざわあつこ(神戸市)
植田 秀子(姫路市)
津田 善晃(姫路市)
村上 蘭(姫路市)
濱 結衣(養父市)
谷垣 敬也(養父市)
山本 光範(加西市)
大西 司馬(朝来市)
新庄 すが江(横浜市)
竹中 義男(神戸市)
児島 初美(神河町)
蔵之下 眞由美(高砂市)
津田 保(伊丹市)
秋田 寛子(赤穂市)
桂野 幸子(朝来市)
星野 泰成(足利市)
西垣 康友紀(養父市)
田中 優凜(生駒郡)
福井 来望(生駒郡)
畑野 真由架(生駒郡)
古屋 璃子(朝来市)
関 隆則(京都市)
中井 和子(高砂市)
柴山 希美子(神戸市)
上地 芳江(朝来市)
野崎 武司(朝来市)
藤原 昌代(神戸市)
勝山 沙緒里(朝来市)
漆垣 真生(朝来市)



干支絵手紙コンクールグランプリ作品

朝展2017開催

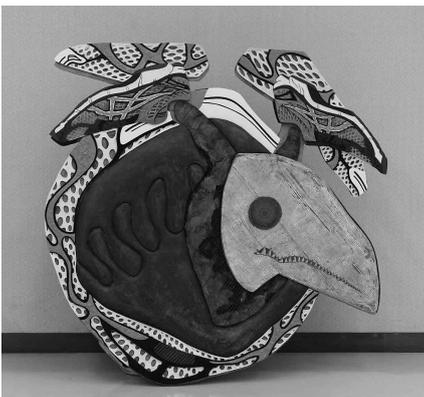
朝来市の市展「朝展2017」を開催しました。平面、立体・工芸、書・画、写真の4部門を全国から募集し、10府県、15歳から91歳まで、166点の応募がありました。1月29日は立体、書・画、写真、30日には絵画の審査を行い、4部門の入賞、入選作品73点が決定しました。

今年は美術館改修のため、2月1日(水)～2月12日(日)まで、さんとう緑風ホールで展示を行いました。

入選・入賞者は以下のとおりです。(敬称略)

●絵画部門

大賞…田中敬二(大田市)
 準大賞…友田史江(豊岡市)
 奨励賞…丸尾邦典(姫路市)
 奨励賞…岩本綾子(豊岡市)
 教育委員会賞…鷲見綱一(岐阜市)
 文化協会賞…川寄真実(大阪市)
 友の会賞…藤井未奈子(三田市)
 入選…村上孝志(福知山市)
 安田文夫(茅ヶ崎市)
 島田 勝(豊岡市)
 山居茂樹(豊岡市)
 藤本 寿(舞鶴市)
 大山絹江(明石市)
 瀬田佳代子(福知山市)
 坪内智恵美(佐用町)
 磯部悦子(飯能市)
 イシハラツヨシ(朝来市)
 小林 基(枚方市)
 竹村一博(豊岡市)



絵画部門大賞「すとれっち(祈り)」

●立体部門

大賞…周藤豊治(松江市)
 準大賞…西岡良和(岡山市)
 奨励賞…平石 忠(福知山市)
 教育委員会賞…田中ひろや(丹波市)
 文化協会賞…森下誠紀(播磨町)
 友の会賞…四宮 龍(高松市)
 入選…石田 慎(丹波市)
 荒山浩文(篠山市)
 小松原ケンスケ(西脇市)
 足立律子(福知山市)
 谷上満夫(明石市)
 中尾健二(養父市)
 山根亮二(朝来市)
 坂口繁次(豊岡市)
 竹村一博(豊岡市)
 花城正明(福知山市)



立体部門大賞「見つめる先」

●書・画部門

大賞…中村 睦(香美町)
 準大賞…谷口蘇光(福知山市)
 奨励賞…谷口たつよ(福知山市)
 教育委員会賞…西村俊光(姫路市)
 文化協会賞…中村紘彰(豊岡市)
 友の会賞…坂本奈々(養父市)
 入選…杉山瑞季(豊岡市)
 上垣弘子(養父市)
 池田まゆみ(養父市)
 田村美千代(養父市)
 西谷弥莉(朝来市)

●写真部門

大賞…田中武男(養父市)
 準大賞…横田市郎(福知山市)
 奨励賞…井上信行(朝来市)
 奨励賞…堀島信之(福知山市)
 教育委員会賞…寺山欽吾(福知山市)



書・画部門大賞「臨石鼓文」

文化協会賞…橘 喜代子(豊岡市)
 友の会賞…大内昌男(福知山市)
 入選…松場鋼一(丹波市)
 岡本晃一(福知山市)
 竹中正彦(福知山市)
 白木勇治(福知山市)
 上山典雄(福知山市)
 大内節子(福知山市)
 大地洋次郎(福知山市)
 馬場和正(三田市)
 和田国広(福知山市)
 足立 章(丹波市)
 藤原俊郎(神河町)
 因幡孝一(福知山市)
 中島 威(豊岡市)
 田中早苗(豊岡市)
 伊藤章恭(朝来市)
 竹下重一(養父市)
 斉賀久夫(豊岡市)
 古川五夫(豊岡市)
 戸田正樹(豊岡市)
 小川 稔(豊岡市)



写真部門大賞「いつでも夢を」

スケジュール 2017.4 → 2017.7

ASAGO ART VILLAGE

月	日	曜	内 容	対 象	期間・時間など	掲載ページ
開催中			ほほ笑みと祈り 円空展	一 般	5月7日まで	2
			三浦悠写真展「竹田城跡」	一 般	4月16日まで	2
4	22	土	夏のアートフェスティバル～あれからはや20年…(グループ展)	一 般	6月18日まで	
5	13	土	兵庫県公館所蔵 兵庫ゆかりの作家展	一 般	6月25日まで	3
	21	日	芸術村とフリーマーケット	一 般		
6	17	土	チャイルドアートキャンプ(予定)	小学生	6月18日まで	
	24	土	所蔵作品展(予定)	一 般	7月17日まで	
7	1	土	こころのアート展	一 般	7月17日まで	
	22	土	水中の生き物たち 骨格標本展	一 般	9月3日まで	
	下旬		アートDE遊ぼう	一 般		
			チャイルドアートキャンプ	小学生		

あさご芸術の森美術館友の会 会員の近況

- 版画工房N組…「版画工房N組MINI-PRINT版画展」
■会期…2017年2月1日(火)～11日(土) ■会場…楓ギャラリー／大阪
※トークセッション、ワークショップも開催
- 高砂京子……平成28年度「亀高文子記念一赤艸社賞」受賞
「第11回現代作家展」
■会期…2017年3月11日(土)～26日(日) ■会場…ルネッサンス・スクエア
「第11回高砂会会員展」
■会期…2017年12月15日(金)～17日(日) ■会場…石川県立美術館
- 織作峰子……「DIMENSIONS-Fusion- 織作峰子展」
■会期…2017年3月28日(火)～4月9日(日) ■会場…ラッツギャラリー／大阪
- 内藤絹子……「祈りの言葉1993-2015 内藤絹子」
■会期…2017年4月7日(金)～6月25日(日) ■会場…関市立篠田桃紅美術空間／関市役所北庁舎7階
- 磨野郁子……「磨野郁子展」
■会期…2017年4月25日(火)～4月30日(日) ■会場…ラッツギャラリー／大阪
「第56回新作家集団展」
■会期…2017年4月4日(火)～4月9日(日) ■会場…京都市立美術館
- 長岡國人……「長岡國人展一石の脱皮シリーズ」
■会期…2017年5月8日(月)～13日(金) ■会場…ギャラリー志門／東京・銀座

それぞれのふたり 淀井彩子と淀井敏夫 ミュージアムコレクションI 2017年4月18日(火)～7月2日(日)／世田谷美術館



あさご芸術の森美術館

ASAGO ART VILLAGE

〒679-3423 兵庫県朝来市多々木739-3

TEL(079)670-4111 FAX(079)670-4113

http://www.city.asago.hyogo.jp/

E-mail : art-village@city.asago.lg.jp

